

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年02月05日

計画の名称	拠点施設へのアクセス道路の整備に伴う地域の産業・経済の基盤強化												
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宮崎県, 高鍋町												
計画の目標	拠点施設へのアクセス道路の整備を行うことにより、地域の産業・経済の基盤強化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,393	A	2,393	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29末	R2末	R4末
1	・アクセス道路の整備を行うことにより、(走行短縮時間×交通量)を増加させる。 (走行短縮時間×交通量を算出) $= \sum (\text{箇所N1の整備前の走行時間} \times \text{箇所N1の交通量}) - \sum (\text{箇所N1の整備後の走行時間} \times \text{箇所N1の交通量})$	0h・台/日	14h・台/日	123h・台/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	--	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	改築	(国) 4 4 7 号・真幸工 区	バイパス L=3.2km	えびの市	■	■				649	1.1	—
	A01-002	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主) 宮崎インター佐土 原線・一の宮工区	現道拡幅 L=0.36km	宮崎市	■					63		—
A01-003	道路	一般	高鍋町	直接	高鍋町	市町村 道	改築	(2) 高岡・上永谷線・ 肥後牧工区	現道拡幅 L=1.65km	高鍋町	■					0		—	
A01-004	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	改築	(国) 3 2 7 号・永田工 区	バイパス L=3.0km	日向市		■	■	■	■	1,681	1.6	—	
											小計						2,393		
										合計						2,393			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	R04
配分額 (a)	398	569	383	113	184
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	398	569	383	113	184
前年度からの繰越額 (d)	0	192	433	249	69
支払済額 (e)	206	329	567	293	117
翌年度繰越額 (f)	192	432	249	69	136
うち未契約繰越額 (g)	39	132	73	17	5
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	9.79	17.34	8.94	4.69	1.97
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		用地交渉に不測の日数を要したため			

(参考図面)

計画の名称 3.4 拠点施設へのアクセス道路の整備に伴う地域の産業・経済の基盤強化
 計画の期間 平成30年度～令和4年度（5年間） 交付団体 宮崎県



事前評価チェックシート

計画の名称： 拠点施設へのアクセス道路の整備に伴う地域の産業・経済の基盤強化

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1) 上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 定量的指標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 事業実施により、十分な事業効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境 1) 実施工程に則して実施期間が設定されている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥地元の機運 1) 地元の機運が醸成されている。	○